

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス
		—				
科目名	建築計画Ⅲ	標準対象年次	選択／必修	科目コード		
		2年次	選択	14101001		
担当教員	馬場 弘一郎	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	後期	月曜日	2時限	
授業の教育目的・目標	建築計画Ⅰで計画の基礎、建築計画Ⅱで居住施設の計画、建築計画Ⅲでは建築計画に必要な基本的要因について学ぶ。現代の都市や建築計画、設計のあり方を多様な見地から学び、建築を総合的に計画・立案し、設計し表現する能力や創造力を養う。					
学科の学修・教育目標との関係	建築に関わる生活の豊かさ、人間の健康、地域社会、環境について考えた空間を創造することができる。					
キーワード	建築計画と設計を進めるために不可欠な基本的諸条件。 建築と社会のつながり、設計の考え方、取り組み方					
授業の概要	建築計画における諸条件としての、社会的状況、敷地や地域特性、経済性や社会的条件、風土や文化的条件、健康や省エネ、法的条件、等の広範な要素や条件を総合的に検討し、計画（企画・提案）して、計画から設計へと具現化するプロセスを学び、更に、計画する手がかりとしての（利用計画・規模計画・動線計画・寸法計画・安全計画）等を基に設計のあり方を考え、様々な施設計画について学び、創造する総合能力を養う。					
授業の計画	第1回： 新たな「公」へ① 第2回： 同上 ② 第3回： 社会の変化／求められる業務能力① 第4回： 同上 ② 第5回： ワークプレイスのバックグラウンド ① 第6回： 同上 ② 第7回： 時間の計画 ① 第8回： 同上 ② 第9回： ソフトテクノロジー① 第10回： 同上 ② 第11回： GAZE ON ARCHITECTURE① 第12回： 同上 ② 第13回： 建築の名作品を読み解く① 第14回： 同上 ② 第15回： 総括およびまとめ					
受講条件・関連科目	受講条件： 建築計画Ⅰ、建築計画Ⅱを受講している事が望ましい。					
授業方法	講義、視聴覚機器使用、レポート、計画演習					
テキスト・参考書	テキストは事前配布					
成績評価	・期末試験（0%） ・レポート（数回の課題・80%） ・その他（授業態度等）（20%） ・小テスト（0%） ・試験（ %） ・レポート（ %） ・その他 注意事項（ ）					
履修上の注意	毎回出席簿に記載する。					